

進路指導室へようこそ2

前橋女子高校進路指導部

令和6年度 MJ 進路通信 第19号

令和6年7月16日(火)発行

■「大学って、こんなところだった」2

夏休みには、多くの大学でオープンキャンパス(OC)が開催されており、皆さんの中にもこの夏OCに参加する予定を立てている人が多いと思います。OCは大学やその地域の雰囲気を知るいい機会ですので興味のある大学には積極的に参加してみるとよいと思います(「憧れの大学ができる」ことがモチベーションを大きく上げてくれます)。また、本校ではたくさんのOGが、高校卒業後も前女を訪ねて大学の様子を知らせてくれます。身近な先輩からの生の声も貴重な情報です。今回は、本校の生徒にとっても比較的人気の高い慶應義塾大学と東北大学の先輩から紹介メッセージをいただきました。

慶應義塾大学理工学部1年 Tさん

みなさん、こんにちは!本格的に授業が始まって、約3か月が経ちました。相変わらず授業前後の早弁、遅弁癖はやめられず、正直自分が大学生になって都会で暮らしてこんなにも時間が経っていると思うと驚きです(笑)。今回は私の大学生活等について紹介させていただきます!ぜひモチベーションにしてください♪

慶應義塾大学(以下、慶應)は複数のキャンパスがありますが、1、2年次は多くの学部が神奈川県にある日吉キャンパスで授業を受けます。このキャンパス付近は人込みもそんななく、適度に自然もあるので田舎出身の私でものびのび過ごせています!日吉は渋谷にも横浜にも近いので、休日に友達とカフェにいたりもします(^)慶應にはたくさんの地域から生徒が集まっており、私のように国公立大学落ちの人も多いので、受験期の話をしたり、院試の話をしたりもします。特に私は寮に住んでいることもあり、いろいろな地域出身の友達と毎日いっぱい喋ったり、一緒に勉強したりしており、すごく楽しいです!遅くまで盛り上がり寝る時間が遅くなることも多々…。そして日吉キャンパスは駅の目の前にあり、その反対方向には「ひょうら」と呼ばれる商店街があるので、そこで昼食や夕食を食べることが多いです。また、慶應理工学部は学部の中でさらにア組~ロ組までのクラスに分かれており、ほとんどクラスの友達と行動しています(ちなみに、理工学部は女子が少ないですが、その分女子の団結力は結構強いですね)。授業は表の通りで、必修以外の科目は全て自分で選びました。個人的に楽しい科目は「音楽」です!この科目は音楽経験者のみが受講できるのですが、作曲のための規則を学び、実際楽譜を作成する機会があり、すごく楽しいです!!ほかにも、数学や物理、化学は高校では知らなかったさらに詳しいことを知ることができるので楽しいです!(正直大変ですが、友達と協力すれば何とかかなります)ただ、高校の時から苦手だった英語ではレベルの高い長文を読むことが多いため、私にとって少し難しく、ちょっと苦労しています。高校のときの学力って、大学に直結するんだなあと日々感じているので、大学で苦労しないためにも苦手教科は克服することをお勧めします!!空きコマには、友達とひょうらでご飯を食べたり、一人の時は空き教室で勉強したり、サークルの部屋で楽器をたたいたり…。色々な過ごし方をしています(テスト前や課題が溜まっている時は図書館や食堂で勉強することも…。)放課後はサークルまたはバイトをしています。サークルは中学から続けている吹奏楽のサークルに入りました。先輩方がとても優しく、練習後には一緒にご飯を食べに行ったりしています。高校までと比べて規模がずっと大きいので、今までできなかったような曲を演奏できるのですごく新鮮です。慶應はどのサークルも合宿や新入生歓迎会が充実しているので人脈を作りやすいと思います!

	月	火	水	木	金
1限			物理学(必)	数学1A(必)	物理学(必)
2限	音楽				フットサル
3限		心理学	理工学概論(必)		総合教育セミナー
4限	情報学基礎(必)	ドイツ語(必)	障害者雇用の現実と将来	ドイツ語(必)	英語(必)
5限		数学2A(必)			化学(必)

次に、バイトは塾講師をしています。初めてのバイトだったので、大手の塾を選びました。小学生から高校生までを教えているのですが、塾に着くと生徒たちが「たっきーせんせい!」と笑顔を見せてくれたり、質問に答えたときに「あ〜!」と喜んでくれる姿を見たり、授業終わりにお話ししたりする時間が楽しいです。高校の時から人に勉強を教えることが好きだったので、自分に合った仕事だなと感じています。ですが夏休みに向けてもう少しお金が欲しい

ので、某大手のカフェでのバイトも始めようか迷っています（笑）。

以上が私の大学生活です。第一志望校に合格することはできませんでしたが、それでも今はこんな感じで頑張ったおつりを十分に感じられるくらい本当に充実した楽しい毎日を送っています。特に三年生は勉強ばかりで苦しい中だと思いますが、そこを乗り越えれば大学という楽しい場が待っています。私も三年次は大学入学後の楽しみなことを沢山想像して前向きに頑張っていました。また、これは1, 2年生向けになりますが、高校を卒業して、部活動に本気で打ち込んだことや先生方からのサポート、何気ない日々を思い返して前女で本当によかったなとすごく実感しています。勉強を頑張ることはもちろん大切ですが、せっかくの高校生活ですし、部活動や行事に全力で打ち込んだり、たまには休憩がてらに遊んだりして、仲間と思い出をいっぱい作ってください。これらの思い出は受験期の大きなエネルギーになります。私も部活動で巡り合った大切な後輩たちに廊下ですれ違ってすこしお話するだけでなぜかすごくエネルギーチャージされていました（笑）。長くなってしまいましたが、受験期の体験談でも慶應のキャンパス紹介でも、私にできることがあれば全力で協力させていただきたいので気軽に聞いてください！！！！

東北大学理学部1年 Sさん 工学部1年 Hさん

私たちは東北大学の理学部生物学科と工学部化学バイオ工学科に所属しています。

まず初めに、大学での勉強は難しいです（始めから終わりまで何を言っているか分からない授業もあります）。大学は人生の夏休みと聞いていたのでそのギャップに驚きました。友達と協力して課題やテストに臨まないはやばいです。。大学の授業は高校の勉強ができていた事を前提として進むので、工学部に進学する人は高校の数学と物理をしっかり仕上げしておくことをおすすめします。また、頭のいい人が多いので自己肯定感が下がる時があります（笑）。理学部はマニアックな人が多いので、自分の興味がはっきりしてないといけないと感じるかもしれません。でも、自分の興味あることを深く学ぶ事が出来るので楽しいです。



また、東北大学は交通の便が素晴らしいです。駅近な上に地下鉄がとても便利です（群馬では1時間に2本の電車なのに仙台では5分に1本です）。他にも、図書館がきれいで大きかったり、朝から晩まで学食がやっていたりと快適に生活できます。

大学での生活は勉強が大変ではありますが、高校に比べてかなり自由なため、サークルや部活、友達と遊ぶ、バイトなど楽しい事もたくさんあります。皆さん科探はもちろん、部活や受験勉強など大変だとは思いますが、気負いすぎず頑張ってください！！応援しています！

■群馬県高校生東大セミナーが開催されました

14日には本校を会場に「群馬県高校3年生東大セミナー」が開催されました。東大を目標とする、県内の高校3年生を集め、大手予備校（今回は駿台予備校）の有名講師を招き、合格に向けての学習のポイントや計画について講座を開講しました（今回は国語・理科・社会の実施）。東大合格という高い目標に向けて、学校の垣根を超えて刺激し合いながら一人でも多くの合格を目指そう、と企画された行事です。参加した高校生、皆真剣な眼差しで講義に取り組んでいました。



また21日には、パース大学を会場にして「医学科小論文セミナー（2・3年対象：既に募集は終了）、8月25日には東京大学を会場に「高1 東大合格セミナー」が予定されています。参加者の皆さんにはこういう機会を通じて大きな刺激をもらってほしいと思います。